



現代中国社会を批判するインターネット上の替え歌

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2013-12-27 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 湯城, 吉信 メールアドレス: 所属: |
| URL | https://doi.org/10.24729/00007561 |

現代中国社会を批判するインターネット上の替え歌

湯城吉信*

Parodied Poems and Songs on the Internet that Criticize Modern China

Yoshinobu YUKI*

要旨

インターネット上には、現代中国社会を反映する歌があふれている。これらは、現れては消えるものがほとんどであり、記録しなければ消えてしまう恐れがある。本稿では、筆者が2010年～2012年に目にしたものの中、現代中国社会をよく反映しており、一定程度の伝播が確認できる資料を紹介した。1つは、官僚の息子を皮肉る歌であり、もう1つは、北京の大気汚染を皮肉る歌である。

キーワード: 李啓銘, 李剛, 我爸是李剛, 官二代, 小瀋陽, 霧霾, PM2.5, 劉咚咚, 北京北京, 毛新宇

1. はじめに

中国ではインターネットにも検閲が行われているというが、インターネット上には社会を皮肉る歌が溢れている。それらは現れては消えるものであり、記録しなければ消滅してしまう。本稿では、それらの中、官僚の息子と大気汚染を皮肉る替え歌を紹介したい。

1つ目について。官僚の息子は、中国では、「官二代」と呼ばれ、その豪勢な生活や傲慢さがしばしば一般庶民の反感を買っている。2010年10月16日、河北省保定市の河北大学構内で、地元公安局の副局長の息子の運転する乗用車に2名の女子学生がひき逃げされ、うち1名が死亡した。その男が、捕まった時に、「俺の父親は李剛だ（我爸是李剛）」と開き直ったという情報がインターネット上で話題になり、この台詞が流行語になった。本稿では、この事件を批判する多くの歌の中、有名なものを紹介したい。

2つ目について。日本でも問題になっている黄砂とPM2.5であるが、発生源の中国北方では、状況はさらに悲惨である。中国でもこの大気汚染は大問題になり、インターネット上でも大気汚染を批判した歌がたくさん公開されている。本稿では、その中、「北京北京」という歌の替え歌と毛沢東の孫らによる毛沢東の詞の替え歌とを紹介したい。

なお、本稿では中国語は繁体字に統一した。

2. 官僚の息子を皮肉った歌

2.1 李剛事件の概要

まず、事件の概要を述べる。

この事件は、2010年に河北大学で起きた飲酒運転ひき逃げ事件である。2010年10月16日、河北省保定市の河北大学構内で2名の女子学生が地元公安局の副局長の息子（李啓銘）の運転する乗用車にひき逃げされ、うち1名が死亡した。李啓銘は地元公安局の副局長の息子であり、事件当時、「訴えられるなら訴えてみる、俺の親父は李剛だぞ（有本事你們告去、我爸是李剛）」と言ったという情報が広まり、大きな反響を呼んだ。インターネット上にはこの事件に対する批判が溢れ、「俺の親父は李剛だ（我爸是李剛）」は、2010年のインターネットの流行語になった。

事件を起こした李啓銘には、2011年1月、懲役6年の判決が下った。これはひき逃げ事件としては軽い判決で、示談交渉、鑑定に対する操作などが水面下で行われた結果だと言う⁽¹⁾。

事件の詳細は以下のようである。

李啓銘は、ガールフレンドを河北大学の女子寮に送り届けた後、徐行が義務づけられている構内を猛スピードで蛇行運転した挙げ句、ローラーブレードをしていた2名の女子学生を轢いた。1人はフロントガラスに跳ね上げられた後、地面にたたきつけられたという。だが、李啓銘は、そのまま逃げ去り、数分後にまた現場を通りかかった。その後、学校の南門で待ちかまえた公安と学生に取り囲まれてやっと車を止めた。その時、上述の台詞を

2013年8月19日 受理

* 総合工学システム学科 一般科目文系
(Dept. of Technological Systems : Liberal Arts)

吐いたというのである。

一方、李啓銘を擁護する立場からは、公安が李啓銘に見覚えがあり、「李剛さんの息子さんですか」と尋ねたので、「そうです。父は李剛です」と答えただけだという⁽²⁾。

「父は李剛だ」と言った時の李啓銘の様子がどのようなであったかについて、筆者は確かな情報を得ることはできなかった。世論が高まるにつれ、河北大学では事件に対する箝口令が敷かれ、中国国内でも情報統制が行われたらしく、11月以降、事件を追究する報道がされなかったためである⁽³⁾。ただ、ネットでの「人肉捜索」により、李啓銘が保定テレビに勤めていたことや、親の李剛が豪華な生活を送っていたことが明らかになった。「人肉捜索」の「捜索」は中国語で検索の意。事件に関係する人物の名前や所属を人づてに調査し、事件関係者の個人情報をも明らかにする活動を言う。

また、北村bによると、この事件では、「謝罪、口封じ、解剖、弁護士解任、示談」という権力者関係の犯罪で見られるおきまりのパターンが見られたという。謝罪については、父の李剛が涙を流して謝罪する様子が、10月22日、中央電視台で流され、弁護士解任については、11月になって北京司法局から弁護士の所属事務所に弁護をやめるように警告があったという。

以上のように、発言時の李啓銘の様子は確定できないが、この発言が瞬間に広まり流行語となり、インターネット上に批判が溢れた。その背景には、官僚や金持ちの息子の傍若無人ぶりがしばしば問題になり⁽⁴⁾、庶民の不満がたまっているからである。それがある事件をきっかけに爆発した点は、反日暴動と構造が類似する。

2.2 替え歌「我爸叫李剛」

さて、以上の事件を皮肉った歌に「我爸叫李剛」がある。これは、「我叫小瀋陽」（私は小瀋陽と申します）という歌を本歌とする替え歌である。まず、この本歌について紹介しよう。

この本歌は、小瀋陽というコメディアンが、2009年に発表した歌で、自己PRの歌である。

「小瀋陽」は、1981年生まれの中国遼寧省出身のコメディアンで、もともと「二人転」と呼ばれる東北部伝統コント（小品）の役者である。2009年の北京電視台春節晩会のコントで一躍全国的に有名になった。女性のようなしゃべり方を特徴とし、歌が得意である。上述のように、この歌も2009年に公開された。ちょっとナルシスト的な歌詞が、上述の事件を皮肉るのに適していたのであろう。

「我叫小瀋陽」の歌詞は以下のようなものである。



図1 「我叫小瀋陽」を歌う小瀋陽

「我叫小瀋陽」

| | |
|----------|------------------|
| 風吹稻花香 | 風が吹き稲の花が香り |
| 小河水流淌 | 小川に水が流れる |
| 黒土地裡養育著 | この黒土の国土に |
| 咱那勤勞的爹娘 | 俺の勤勉な父母を育て上げた。 |
| 平凡的模樣 | 見かけは平凡だが |
| 可咱的嗓子亮 | 響き渡る喉を持つ |
| 模仿陝北的民歌 | 陝北の民謡に似て |
| 還有神秘的刀郎* | さらにドーランの魅力も備えている |

*刀郎（ドーラン）は、タリム盆地に住むウイグル族。ここでは、その伝統音楽を言うのであろう。

| | |
|------------|-------------|
| 我叫小瀋陽 | 私の名前は小瀋陽 |
| 藝名也叫小瀋陽 | 芸名も小瀋陽だ |
| 瀋是瀋陽的瀋哪 | 瀋は瀋陽の瀋で |
| 陽是瀋陽的陽 | 陽は瀋陽の陽だ |
| 我叫小瀋陽 | 私の名前は小瀋陽 |
| 眼睛小却有光芒 | 目は小さいが輝いている |
| 這是為什麼呢 | それはなぜかということ |
| 你開心我的理想 | 俺の理想を笑ってくれ |
| 山丹丹的那个開花啲* | 山に真っ赤な花が咲き |
| 紅箇豔豔箇豔 | 赤くて赤くて真っ赤っか |

*陝北民歌（民謡）に「山丹丹花開紅豔豔」という曲がある。曲は、信天游という、自由奔放で、山野で高らかに歌うのに適した曲。歌詞は、共産党軍が陝北に到着した時、満山真っ赤に花が咲く情景に出くわしたことを歌っている。

如果大海能够帶走我的哀愁⁽⁵⁾ もし大海が私の憂いを去ってくれるなら、
就讓它隨風飄遠 風に任せて遠くに飛ばしてもらおう

小時候喜歡邊玩耍邊哼著歌
烏蘇里船划過一條長長的大河
直到有一天我開始自己的生活
一路唱著小曲走過高崗和山坡
忽然有一天醒來發現世道都變了

也不清楚我該做什麼樣子的我
就這樣平平淡淡過著自己的生活
看著繁華世界我盡情高歌

...

小さい頃は遊びながら歌を口ずさんでいた
ウスリー河の船が大河を横切ることが
自分の生活を始めるまで続いた
ずっと小唄を歌いながら山々を過ぎていると
ある日突然、目が覚めて世の中の変化に気がついた
何をすべきなのかもわからない私は
平々凡々と自分の生活を送り
華やかな世界を見ながら高らかに歌う

...

歌詞は自らの中国の土着性を強調し、曲はラップ調であるが一部民謡調も交える。友人の高進が小瀋陽の自己宣伝のために作ってくれたようだが、このような歌を歌うこと自体、彼自身にナルシスト的自負があると言えよう。この点が、親の権力を傘に着的李啓銘への批判に使いやすかったのであろう。また、愛すべき国土・民俗を歌う点も、そのような国土・民俗がこのような輩を育ててしまったとして社会を皮肉るのに適していたと言えよう。

次に、替え歌の「我爸叫李剛」を紹介する。インターネット上で見られる映像では作者は声琴相擁となっている。実名は曾祥奎といい、綿陽外国語学校の音楽教師らしい。社会を皮肉った「歪歌」を多数発表している。「我爸叫李剛」もそのような作品の1つで、中国の動画共有サイト「優酷 (Youku)」にアップされた。本歌の小瀋陽氏に優るとも劣らない歌唱力もあり人気を博した。

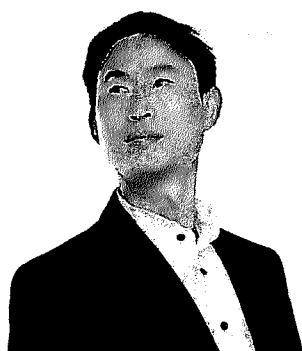


図2 曾祥奎氏 (「百度百科」)

オープニングに登場する「痛批醉駕肇事官二代」とは「飲酒運転で事件を起こした官僚のお坊ちゃまを痛烈に批判する」の意。映像は、暴走する車の様子や事故の映像(「真つ赤」の歌詞の部分では、事故現場のものであろうと思われる鮮血の画像が見える)やキングコングの画像まで織り交ぜられている。

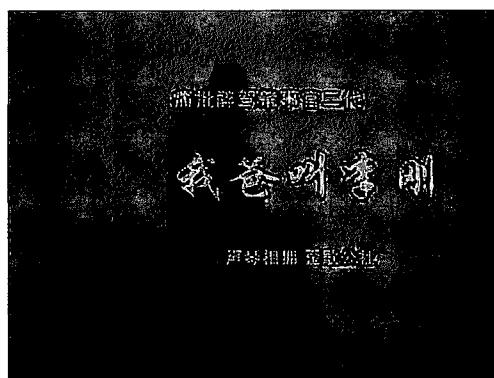


図3 「我爸叫李剛」オープニング画面

*スポーツカーのフロントに座る若者がぼんやり見える。

声琴相擁作「我爸叫李剛」

[1番]

| | |
|----------|----------------------|
| 横行路中央 | 道の中央を堂々と |
| 轎車輕飛揚 | セダンが飛ぶように通り過ぎる |
| 黃土地裡養育著 | この黄土の地は |
| 咱那霸道的爹娘 | あの横暴な親父たちを育て上げた |
| 平凡的模樣 | 平凡な外見 |
| 可咱爸是局長 | でも俺の父ちゃんは局長なんだ |
| 隻手遮天的大樹 | 片手で天を遮る大樹のように偉大で |
| 還有神秘的力 | さらに神秘的な力を合わせ持つ |
| 我爸叫李剛 | 俺の父ちゃんは李剛なんだ |
| 大名鼎鼎的李剛 | あの有名な李剛だ |
| 李是李世民的李啊 | 李は李世民(唐の名君)の李で |
| 剛是金剛的剛 | 剛は金剛(キングコング)の剛(コング)だ |



図4 皮肉として登場するキングコング

| | |
|---------|------------------|
| 我爸叫李剛 | 俺の父ちゃんは李剛なんだ |
| 撞死人我不用慌 | 人を轢き殺したって慌てなくていい |
| 這是為什麼呢 | なぜかと言うと |
| 因為我爸是局長 | 俺の父ちゃんは局長だからだ |



図5 現場のものらしき血痕の映像

| | |
|--------------|--------------|
| 撞人后的那个鲜血啊 | 人を轢いた後のあの鮮血は |
| 红通通的那个 | 真っ赤っか |
| 如果飙车能够带走我女朋友 | もし暴走して彼女を連れさ |
| | れるなら |
| 就让她随风飘远 | 風に任せて遠くに飛ばして |
| | やりたい |

[2番]

| | |
|---------|------------------|
| 老子副局长 | 親父が副局長なら |
| 兒子更囂張 | 息子はさらに増長する |
| 可憐那箇草民女 | 哀れむべし庶民の娘 |
| 從此花魂散校場 | 花の魂がキャンパスに散ってしま |
| | った |
| 肇事還跑一趟 | 事故を起こしてもまだひと走りし |
| 眾怒圍不慌 | 怒った民衆に囲まれても慌てもし |
| | ない |
| 只是可惜車撞壞 | ただ車を傷つけたことが残念なだ |
| | け |
| 哪管民女死與傷 | 庶民の娘が死のうが怪我しようが |
| | どうでもいい |
| 我叫小霸王 | 俺は小霸王だ |
| 騎橫跋扈我猖狂 | 横暴でのさばってたけ狂う |
| 霸是霸王的霸呀 | 霸は霸王の霸だ |
| 王是王八的王 | 王は王八*の王だ |
| 我叫小霸王 | 俺は小霸王だ |
| 撞死人我不用慌 | 人を轢き殺したって慌てなくていい |
| 這是為什麼呢 | なぜかと言うと |
| 天塌下來有人扛 | 天が崩れ落ちてても支えてくれる人 |
| | がいるから |

*王八 「王八蛋」。馬鹿の意。

(以下、繰り返し)

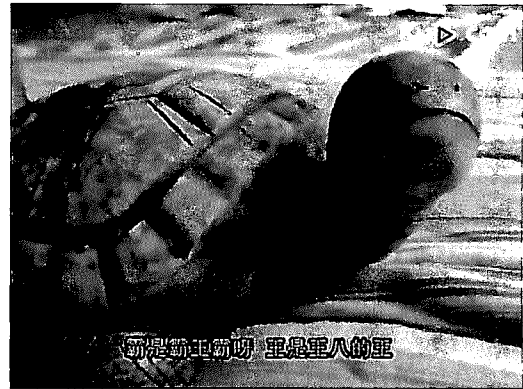


図6 亀を引き合いに皮肉の画面

*中国語では「烏龜」(亀)に「王八」の意味がある。

なお、この李剛事件を巡っては、「造句大賽」(造語コンテスト)なるものが開かれ、唐詩版、宋詞版など様々なパロディが公開されている⁽⁶⁾。

例えば、唐詩版は李白「静夜思」を改変したものである。

李白「静夜思」

| | |
|-------|-------------|
| 床前明月光 | ベッドの上での月明かり |
| 疑是地上霜 | 地上の霜かと疑った |
| 舉頭望明月 | 頭を挙げて月を望み |
| 低頭思故郷 | 頭を垂れて故郷を想う |

パロディ版

| | |
|-------|--------------|
| 床前明月光 | ベッドの上での月明かり |
| 疑是地上霜 | 地上の霜かと疑った |
| 舉頭汪保安 | 頭を挙げて警備員にほえる |
| 我爹叫李剛 | 俺の親父は李剛なんだと |

「汪」は姓でもあるが、ここでは、犬のワンという擬態語で、警備員に怒鳴ることを言うのであろう。

その他、

| | |
|-------|-------------|
| 床前明月光 | ベッドの前に月光が差す |
| 我爹是李剛 | 俺の父親は李剛だ |
| 舉頭望明月 | 頭を挙げて月を望めば |
| 怎知是鉄窗 | なんと監獄の窓だった |

というバージョンもある⁽⁷⁾。

また、李白「将進酒」をもじった「人生得意須盡歡、因為我爸是李剛」(人生思い切り楽しむべきだ、だって俺の親父は李剛だから)という文句もある。

なお、この事件をきっかけに、李剛は代名詞化し、各地で「~の李剛」が出現している⁽⁸⁾。

3. 北京の大気汚染を皮肉った歌

本節では、北京の大気汚染を皮肉った2つの替え歌を紹介したい。1つは「北京北京」という歌の替え歌であり、もう1つは毛沢東の孫による毛沢東の詞の替え歌である。

3.1 「北京北京」

本歌は、汪峰作詩作曲の「北京北京」。「北京愛情故事」というドラマの主題曲である。北京という大都会でもまれる人間の悲哀を歌うバラードである。汪峰は1971年北京生まれのシンガーソングライターで、中国の現代ロックを代表する人物である。

「北京愛情故事」は、2012年1月に放送が始まった連続ドラマ。「八〇後」と呼ばれる若者たちの恋愛を描く。



図7 「北京北京」を歌う汪峰氏

汪峰作詞・作曲「北京北京」

當我走在這裡的每一條街道
我的心似乎從來都不能平靜
除了發動機的轟鳴和電氣之音
我似乎聽到了它燭骨般*的心跳

*「刺骨般」(骨まで刺されるように)という表現があり、冷たいものを形容する。「燭骨般」は、「工業化」の結果としての熱さを表現するのであろう。

私はこの街のどこを歩いても
心が落ち着いたことがない
エンジン音と電気の音以外に
骨を焼くような心臓の鼓動が聞こえる

我在這裡歡笑 我在這裡哭泣
我在這裡活著 也在這兒死去
我在這裡祈禱 我在這裡迷惘
我在這裡尋找 在這裡失去
北京 北京

私はここで笑い、私はここで泣く
私はここで生き、またここで死んでいく
私はここで祈り、私はここで途方に暮れ
私はここで求め、私はここで失う
ああ北京よ、北京

咖啡館與廣場有三個街區
就像霓虹燈到月亮的距離
人們在掙扎中相互告慰和擁抱
尋找著 追逐著 奄奄一息的碎夢

喫茶店と広場には三つの街区があるが
まるでネオンと月の距離のようだ
人々はもがきながらお互いに慰め合い抱き合い
壊れやすい夢を探し求める

(繰り返し)

如果有一天我不得不離去
我希望人們把我埋在這裡
在這兒我能感覺到我的存在
在這兒有太多讓我眷戀的東西

もし私にお別れの日が来れば
私をここに埋めてほしい
ここで私は自分の存在を確認できたし
ここには思い出が多すぎる (から)

以上のように、「北京北京」は、北京という大都会でもがきながら生きる(おそらく)若者の心情を歌っている。曲も情感溢れるバラードである。クールファイブ(前川清)の歌っていた「東京砂漠」のような趣のある歌である。

さて、以上の「北京北京」をもじって、劉咚咚氏は以下のようなパロディを作った。劉咚咚氏は、パロディ作家で、社会を皮肉るビデオ作品を多数発表している。



図8 劉咚咚氏（「百度百科」）

能見度說來也就二百多米
 就像開發商到監管的距離
 人們在大霧中相互質問和思考
 探討如何解決環境污染的問題

視界は二〇〇メートルほどしかないが
 まるで開発業者と監督機関の距離のような
 人々は濃霧の中でお互いに
 汚染問題をどうすべきか議論する

*監督機関が開発業者と目と鼻の先にいるのに取り締まりを
 しないことを皮肉る（図10参照）。



図9 大霧版「北京北京」オープニング画面

*オープニングの画面に見える「素材／網絡（インターネット）」
 というのが現代的である。映像には、霧に掩われた北京の様子
 や大気汚染を報道する写真がふんだんに使われている。



図10 監督機関を皮肉る画面

大霧版「北京北京」

大霧瀰漫在這裡的每一條街道
 空氣污染指數竟然不斷爆表
 除了仙境般的樓閣把你我圍繞
 我依稀看到了滿街滿眼的口罩

濃霧が街中に立ちこめている
 大気汚染指数は限界値を越えた
 仙境にいるかのようなビルが我々を取り囲み
 街中に見渡す限りのマスクがぼんやりと見える

誰在霧裡尋找 誰在霧裡哭泣
 誰在霧裡活著 又在霧裡死去
 誰在霧裡奔波 誰在霧裡哭泣
 誰在霧裡掙扎 誰在霧裡窒息
 北京 北京

霧の中で探し、泣いているのは誰だ
 霧の中で生き、死んでいくのは誰だ
 霧の中でもがき、窒息するのは誰だ
 ああ北京よ、北京

誰在強調發展 只顧眼前利益
 誰在瘋狂開採 不管遺留問題
 誰在標榜幸福 偏又疏於治理
 誰在霧裡唱歌 提醒人們警惕
 北京 北京

声高に發展を叫び、目先の利益だけを求めるのは誰だ
 狂ったように採掘し、遺留物を無視しているのは誰だ
 幸せを標榜しながら、管理を疎かにしているのは誰だ
 濃霧の中で歌い、人々に警告を発するのは誰だ
 ああ北京よ、北京

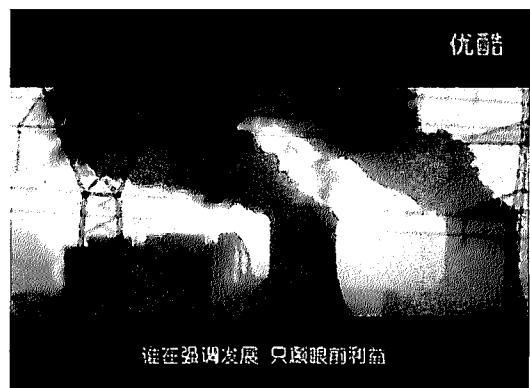


図11 黒煙を上げる煙突の画面

聽說這幾天醫院空前擁擠
多數患者都感到呼吸無力
在這兒我能體會到你的痛苦
因此呼籲大家為環保出出主意

ここ数日、病院は空前の込みようだと言う
多数の患者は呼吸困難に陥っている
私にはここにいてあなたの苦しみがわかる
だから環境保護のために何かしようと訴えるのだ



図12 病人を映し出す画面

我在霧裡呼喊 我在霧裡呼吸
我在霧裡活著 不想霧裡死去
我在霧裡奔波 我在霧裡哭泣
我在霧裡掙扎 不想霧裡窒息
北京 北京
北京 北京

私は霧の中で叫び、霧の中で呼吸する
私は霧の中で生きているが、霧の中で死にたくはない
私は霧の中で奔走し、霧の中で泣く
私は霧の中でもがいているが、霧の中で窒息したくはない
ああ北京よ、北京

3.2 毛沢東「沁園春・雪」の替え歌

次に、北京の大気汚染を皮肉る毛沢東の詞の替え歌を紹介する。

まず、本歌を紹介しよう。

「沁園春・雪」は毛沢東が長征中の1936年に作った歌である。沁園春は詞牌（詞の型）の1つで114字からなる。北方の雄大な景色を前に、「歴代の皇帝もこの風景を描写する力はなかった。我々にはそれができる」という強い自負心を表出した詞である。

毛沢東作「沁園春・雪」

| | |
|----------|------------------------|
| 北國風光 | 北国の風光は |
| 千里冰封 | 千里のはてまで氷に閉ざされ |
| 萬里雪飄 | 万里の果てまで雪が翻っている |
| 望長城内外 | 長城の内外を望めば |
| 惟餘莽莽 | ただ一面茫茫とした景色だ |
| 大河上下 | 黄河は上流も下流も |
| 頓失滔滔 | 〔氷結して〕滔滔たる流れを失った |
| 山舞銀蛇 | 山はまるで銀色の蛇が舞っているようで |
| 原馳蠟象 | 高原は白蟻の象が走っているようだ |
| 欲與天公試比高 | 天と高さを競い合うほどの勢いだ |
| 須晴日 | しかし晴れた日になって |
| 看紅妝素裹 | 紅く装い白く身を包んだ様子を見れば |
| 分外妖嬈 | 特に妖しくなまめかしい |
| 江山如此多嬌 | わが国の風土はこのように大変美しく |
| 引無數英雄競折腰 | 無数の英雄たちが頭を下げてきた |
| 惜秦皇漢武 | だが惜しいことに、秦始皇帝と漢武帝は |
| 略輸文采 | やや文才に欠けていたし |
| 唐宗宋祖 | 唐の太宗と宋の太祖は |
| 稍遜風騷 | やや風流には劣っていた |
| 一代天驕 | かの一代の天の驕児と言われた |
| 成吉思汗 | ジンギスカンも |
| 只識彎弓射大雕 | ただ弓を引いて大鷲を射ることしか知らなかった |
| 俱往矣 | みんなもう去ってしまった |
| 數風流人物 | 真の風流人を探すなら |
| 還看今朝 | 今のこの世を見るがいい |

過去の王朝の創始者たちもたいしたことはない。俺こそ風流を解し、しかも新しい時代を作る革命家である、俺が一番だという詞である。

詞とは、もともと、ある型に歌詞を当てはめて他の歌を作るための音曲であり、毛沢東の詞も替え歌が作りやすい素地がある。以下、この毛沢東の詞を北京の大気汚染を皮肉る歌に替えた替え歌を紹介したい。毛新宇作「沁園春・霧」である。

毛新宇は毛沢東の孫である。現在、中国人民解放軍の軍事科学院戦争理論戦略研究部副部長という役職に就いている。百キロを超えるであろう巨体を持ち、ユーモラスな発言や鼻をほじくりながらのインタビューなどでしばしば話題となっているようだ。

この毛新宇が祖父の詞をもじって作った歌は以下のようである。インターネット上では、彼が朗々と以下の詞を詠む様子が公開されている（ビデオ作品(6)「千龍網」）。



図13 「沁園春・霧」 オープニング部分

毛新宇作「沁園春・霧」

| | |
|----------|------------------|
| 北國風光 | 北京の風物は |
| 千里朦朧 | 千里の果てまで朦朧とし |
| 万里煙飄 | 万里の先まで煙っている |
| 望環城内外 | 環状道路の内外を望めば |
| 濃霧茫茫 | 濃霧でぼやけ |
| 鳥巢*上下 | 五輪スタジアムの周りには |
| 陰霾滔滔 | 暗い霧が渦巻いている |
| 車舞長蛇 | 車が長蛇の列をなし |
| 飛機難降 | 飛行機は着陸できない |
| 欲上六環把車飆 | 六環*で車をぶっ飛ばそうとしても |
| 需晴日 | 晴れた日でないと無理だ |
| 空氣如此糟糕 | 空氣がこんなに悪いので |
| 引無數美女帶口罩 | 美女はみなマスクをする |
| 惜一罩掩面 | 残念なのは顔が隠されて |
| 白化粧了 | 化粧もむだになり |
| 唯露雙眼 | ただ二つの目が見えるだけで |
| 難判風騷 | きれいかどうか判断できないことだ |
| 一代天驕 | あの有名な |
| 央視褲衩* | 中央テレビのパンツのような建物も |
| 只見後座不見腰 | おしりが見えるだけで腰は見えない |
| 塵入肺 | 砂塵が肺に入る |
| 有不要命者 | 命が惜しくない者は |
| 來做早操 | 早の体操でもしな |



図14 朗読を終えおどけて鼻をほじくる毛新宇氏

- *鳥巢 北京オリンピックに合わせて建設された北京国家体育場。その形状から「鳥の巣」と呼ばれる。
- *六環 第六環状道路。
- *褲衩 パンツ。中央テレビ本部ビルの形がパンツに似ることから「大褲衩」と呼ばれる（図15参照）。



図15 中国中央テレビ本部ビル（右の建物）

この「沁園春・霧」も反響を呼び、インターネット上には、これを若干手直した作品やこれに触発された作品も見られる⁽⁹⁾。

4. おわりに

以上、本稿では、インターネット上で流行している、中国の社会を批判する風刺歌（替え歌）を紹介した。

中国については、しばしば民主化の後れが指摘される。しかし（「だから」と言うべきか）、本稿で紹介したように、民衆によって社会を批判する歌が多く作られている。この点、日本とは大きな違いがある。日本では、政治や社会を論じることは、「まじめ」な話題とされ、お笑い芸人がネタにすることは滅多にないし、知識人もそれをネタに古典の替え歌を作ることもまずないからである。

中国では古来、民衆の歌はその心情を吐露したものとされ、民情を把握するため為政者が収集したという。（『詩経』の国風がそれである。）民情を吐露する手段としての歌という伝統が今も息づいていることは、本稿で紹介した歌を見ていただければ確認していただけるであろう。

注

- (1) 北村豊「中国・キタムラリポート」（北村a, 北村b）参照。
- (2) 「百度百科」。
- (3) 参考文献に挙げた論文にも見えない。
- (4) 「四大名爹」（四大名親父）ということばもある。「中国四大奇書」こと「四大名著」をもじったことばで、子女が悪さ

を働いた四人の著名人を言う。李剛以外は、王軍、盧俊卿、李双江。

(5) 台湾のシンガーソングライター張雨生の「大海」という歌に以下の歌詞があるのを参照。張雨生は、1997年、自動車事故で、31歳の若さで急逝した。この歌は、日本のJAYWALKも日本語版を歌っている。

張雨生「大海」(曲：陳大力)

如果深情往事妳已不再留戀
就讓它隨風飄遠
如果大海能夠帶走我的哀愁 就像帶走每條河流
所有受過的傷 所有流過的淚 我的愛 請全部帶走
もしかつての愛に君が未練を感じないなら
風に任せて遠くに飛ばしてもらおう
もし海が私の愛いを去ってくれるなら、川の流れのように
すべての傷も、すべての涙も、私の愛も、すべて持ち去ってほしい

(6) 人気ソーシャルサイト「猫撲網」

<http://zh.globalvoicesonline.org/hant/2010/10/30/8060/>

(7) 丹藤佳紀「俺の親父は李剛だぞ」— “官二代” の放った今年最高の流行語 (丹藤 a)

(8) 李剛事件関連のサイトを以下に列挙する。

・草民 (草民影音坊) 作大鵬歪唱「我爸是李剛」

http://www.56.com/u53/v_NTYwMjYxMjI.html

*歌詞を替えている。李剛の謝罪の映像も見える。

・姜楠「我爸叫李剛」

http://www.56.com/u15/v_NTU5MTEwNjg.html

*歌詞を替えている。

・草民 (草民影音坊) 作「官二代撞人之歌 2」

http://www.56.com/u19/v_NTU4MzkwODg.html

*李啓銘を皮肉る別の歌。明るくゆったりした曲を使いつつ、地獄送りになるだろうと歌う。

・我爸是李剛 李剛痛哭道歉

<http://video.baomihua.com/rzli080808/6651003>

*CCTV で放送された父の謝罪の様子。

・“我爸是李剛” 成網絡熱詞 遭網友惡搞

http://www.56.com/u20/v_NTU4MjI4OTc.html

*皮肉る戯れ歌を紹介する。唐詩版など。

・超級瑪綺麗版「我爸是李剛」

http://www.56.com/u31/v_NTY4NzIyMjA.html

*スーパーマリオ版「我爸是李剛」。

(9) 姚檀棟作「沁園春・霧」

<http://blog.sciencenet.cn/blog-344158-517210.html>

*2011年12月11日発表。

張作甫作「沁園春・霧」「沁園春・食」

<http://act3.news.qq.com/4487/work/show-id-39013.html>

*2013年1月14日発表。

張作甫は、歌手やタレントとして幅広く活躍しているようだ。

食の安全性を皮肉る「沁園春・食」を以下に紹介する。

張作甫「沁園春・食」

| | |
|----------|---------------------|
| 油鹽醬醋 | 油、塩、醤油、酢といった日常品まで |
| 百姓無奈 | 庶民はどうしようもない |
| 千里吶喊 | 千里に叫び |
| 望廠店内外 | 店の内外を探しても |
| 毒食莽莽 | 有毒食品が溢れ |
| 胃裡上下 | 胃の中で上下し |
| 肚裡滔滔 | 腹の中で回る |
| 不吃不喝 | 飲み食いしなければ |
| 難以生存 | 生きることはできない |
| 欲上雲天把狀告 | 天の神様に訴えたい |
| 需健康 | 健康を求めると |
| 將身体内外 | 体の内も外も |
| 腐蝕難逃 | むしばまれること必至である |
| 食品如此糟糕 | 食品はこんなにもひどく |
| 引無數孩子竟折腰 | 子どももお手上げた |
| 惜一包奶粉 | 一袋の粉ミルクでも |
| 也喪命了 | 命を落とすこともある |
| 唯有母乳 | 母乳があっても |
| 也難健康 | 健康を保てるわけではない |
| 一代天驕 | 今をときめく |
| 廠家黑心 | 企業は腹黒く |
| 只要鈔票不閃腰 | 金が重すぎて腰を痛めることだけ心配する |
| 吃入腹 | 食べて腹に入ると |
| 有想活命者 | 生きながらえたい者も |
| 癌症難逃 | 癌は覚悟しないといけないだろう |

参考文献

- [1] 文物出版社編『毛澤東詩詞三十七首』(新華書店、1964年)
- [2] 辜正坤譯注『毛澤東詩詞』(北京大學出版會、1993年)
- [3] 吳丹「傳統媒体網絡時代新聞報道觀分析—以“我爸是李剛”事件為例」(『東南傳播』2011年第5期(總第81期)、2011年)
- [4] 郭敏「淺議公民新聞現象」(『江西廣播電視大學學報』2010年第4期(總第48期)、2010年)
- [5] 『中國文學大辭典(修訂本)』(上海辭書出版社、2000年)

参考サイト (2013年5月15日時点で見られた。)

【李剛事件関係の記事】

- [1] 北村 a : 北村豊「ドラ息子、人を轢いて一言「俺の親父は李剛だ、文句あるか」—大学構内で発生した酒酔い運転による死傷事件の顛末」(2010年11月12日)
- [2] 北村 b : 北村豊「【続報】「俺の親父は李剛だ、文句ある

か」一謝罪、口封じ、解剖、弁護士解任、示談というお決まりのパターンへ」(2010年11月19日)

*以上、2篇は、『日経ビジネス ON LINE』「中国・キタムラレポート」

<http://business.nikkeibp.co.jp/article/world/20060406/101059/>に見えた。

[3] 丹藤 a : 丹藤佳紀「俺の親父は李剛だぞ」— “官二代” の放った今年最高の流行語」(2010年11月13日)

*以上は、『リベラル21』「こんな「言葉」が！(49) 中国で」

<http://lib21.blog96.fc2.com/blog-entry-1375.html>

に見えた。

【ビデオ作品】

[1] 「我叫小瀋陽」

<http://www.youtube.com/watch?v=VsQoUeBE82c>

*中国中央電視台での「我叫小瀋陽」初公開の映像。2009年?

[2] 「我爸叫李剛」

http://v.youku.com/v_show/id_XMjE2OTUzOTg0.html

[3] 汪峰「北京北京」

<http://www.youtube.com/watch?v=0oZn1M50Uw0>

[4] 「大霧版北京北京」

<http://www.youtube.com/watch?v=zHqoYLP8Ks>

[5] 毛新宇「沁園春・霧」

<http://www.youtube.com/watch?v=Fy94wRa432A>

謝辞 本稿の執筆に当たっては、愛媛大学の邢東風先生にご教示を仰いだ。ここに記して謝意を表す。